



■表紙写真 土淵堰

今号の表紙写真は、2017年度の世界かんがい施設遺産に認定された青森県にある土淵堰です。

本誌の「トピックス」「表紙コラム」と併せてご覧いただけましたら幸いです。

- 01 ● 巻頭言**  
 情報通信インフラ整備で開花する新しい農業農村の多面的機能  
 —インドネシアと日本の農業農村インフラ整備の違い— .....02  
 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 溝口 勝
- 02 ● トピックス**  
 ICID 世界かんがい施設遺産について .....04  
 農林水産省農村振興局整備部設計課海外土地改良技術室 佐伯 保則
- 03 ● 行政の動き**  
 ココが違うよ！沖縄の農業農村整備  
 —亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備等について— .....10  
 沖縄県農林水産部村づくり計画課 中村 一成
- 04 ● 「ARIC 情報」セミナー**  
 「大変位吸収鋼管」の開発と設計施工  
 —水利構造物周りの耐震化のために— .....16  
 JFE エンジニアリング株式会社 課長 長谷川延広  
 JFE エンジニアリング株式会社 副課長 中園 隼人  
 JFE エンジニアリング株式会社 顧問 小泉 勝
- 05 ● 研究レポート**  
 国営九頭竜川下流地区における  
 パイプライン整備が営農にもたらした効果 .....22  
 (国研) 農研機構 中央農業研究センター 北陸研究拠点 坂田 賢
- 06 ● 民間開発の技術の紹介**  
 農業用水用AL形ダクタイトイル鉄管  
 —長期安全性と低コスト化を両立した農業用パイプラインの構築を目指して— .....28  
 株式会社クボタ 竹谷 和志  
 株式会社クボタ 井谷 昌功  
 株式会社クボタ 藤田 信夫
- 07 ● 事業紹介**  
 国営緊急農地再編整備事業  
 駅館川地区について  
 —地域農業の活性化のモデルとして— .....34  
 九州農政局駅館川農地整備事業所 所長 廣瀬 裕一
- 08 ● Focus**  
 農林水産省 Web サイトを調べてみた .....38  
 (一社) 農業農村整備情報総合センター
- 09 ● ARIC'S LETTER**  
 ARIC の可能性に向けて  
 —幅広い業務内容と新たなチャレンジ— .....42  
 (元 (一社) 農業農村整備情報総合センター 研究第1部長)  
 農林水産省大臣官房国際部国際機構グループ 国際交渉官 島崎 和夫
- 10 ● 広告 (賛助会員)** .....46
- 11 ● 編集後記** .....48
- 12 ● 表紙コラム**  
 土淵堰 .....49

本誌の中での農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、農林水産省の公式見解を示すものではありません。